

上級救命講習

日時：平成26年8月28日(木) 9:30～17:30

会場：テクノプラザかつしか

講師：東京防災救急協会・本田消防署 救急救命係

平成26年8月28日、「テクノプラザかつしか」にて上級救命講習が開催されました。

東デ協では、普通救命講習は、延べ約200名を超える参加実績がありますが、上級救命講習は、初めての試みで、今回23名の参加がありました。

当日は、本田消防署、警防課救命係、武田消防指令補よりご挨拶いただいた後、東京防災救急協会 堀部様、嶋村様、2名の講師による実技を交えた講義を、また本田消防署、救急救命係の小池様にもアシスタントとして最後までご指導いただきました。

【普通救命講習と上級救命講習の違い】

■普通救命講習

心肺蘇生法、AED（自動体外式除細動器）操作などの講習、実技。

■上級救命講習

心肺蘇生法、AED操作の講習と実技、加えて小児（1歳以上16歳未満）、乳児（1歳未満）に対する対処法。実技試験、筆記試験有。また、気道異物除去、外傷の応急手当、止血法、包帯法、骨折の応急手当、熱傷（やけど）の応急手当、体位管理、搬送法の受講等、8時間かけ実施。

【救命講習の内容】

- ・心肺蘇生講習及びダミー人形による実技（胸骨圧迫と人工呼吸）。
- ・AED（自動体外式除細動器）講習及びデモ機による操作。
- ・気道異物除去方法の講義。
- ・上記に対する小児（1歳以上16歳未満）、乳児（1歳未満）の場合の講習及び実技。
- ・応急手当、止血法について。三角巾を使った包帯法の実施。
- ・熱傷（やけど）の応急手当について。
- ・傷病者の管理、保温法・体位管理について。
- ・搬送法について。
- ・実技試験、筆記試験（80点以上合格）



胸骨圧迫



AED実技



搬送法

【講習を終えて】

日常生活において、心肺停止状態に置かれた人に遭遇する事は、滅多にありません。然しながら、交通事故や災害に巻き込まれる可能性はありますし、業務中でも事故のリスクは、有ります。

今回の上級救命講習では、心肺蘇生法やAEDの操作講習のみならず、怪我をした人の対処法、応急手当について、実技を交え学ぶことが出来ました。

更に、子供を持つ親としても、小児、乳児への正しい対処法を学べるので、大変役に立つ講習と思います。

人材開発委員会では、来年の4月に新入社員講習の一環として普通救命講習＋応急手当講習、安全体感教育研修を予定しております。

実益を兼ねた講習ですので、次の機会に是非参加されてはいかがでしょうか。

広報委員 鈴木 昭浩/株アクティオ